5. ボデー

5.1 ボデー本体 & ボデー外装……5 — 2
ボデー本体……5 — 2
ボデー外装……5 — 3
5.2 ボデー内装 & その他のボデー部品……5 — 5
ボデー内装……5 — 5
その他のボデー部品……5 — 8

無断複製禁止

5.1　ボデー本体　&　ボデー外装

■概　要

ボデー機能部品を充実し，使用性の向上をはかりました。

■特　長

快適性の向上	―	1．サン　ルーフ　スライド量の拡大……5― 4

■機構説明

□ボデー本体

1．外板色

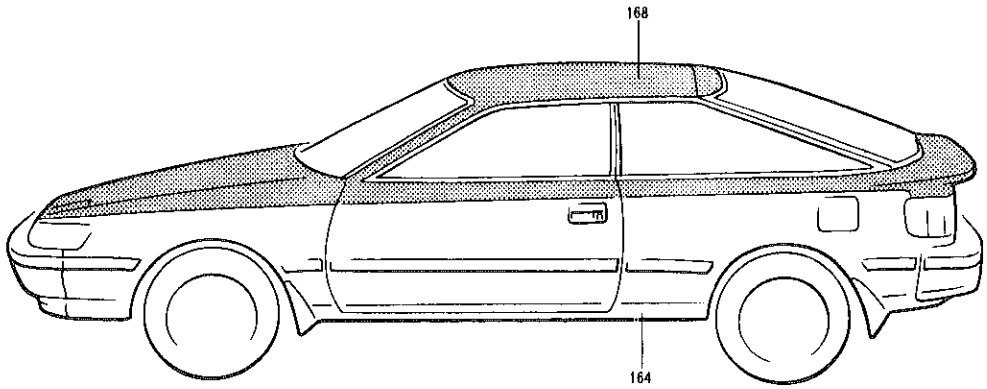
●艶やかで深みのあるモノトーン　6色，新ツートン　1色を設定しました。

●流面なスタイルをより美しく見せるカラーとして，新技術を導入したレツド　マイカ（カラーNo.3 H 4），ブラツキツシユ　ブルー　マイカ　メタリツク（カラーNo.8 E 4）を採用しました。

仕様

●：標準　○：オプション

カラー　ネーム	カラーNo.	S T	S X	Z R	G T	GT-R	GT-FOUR
スーパー　ホワイト　Ⅱ	0 4 0	●	●	●	●	●	●
グレー　メタリツク	1 6 8	●	●	●	●	●	●
スーパー　レツド　Ⅱ	3 E 5	●	●	●	●	●	●
レツド　マイカ	3 H 4	●	●	●	●	●	
ブルー　メタリツク	8 D 7	●	●	●	●	●	
ブラツキツシユ　ブルー マイカ　メタリツク	8 E 4	●	●	●	●	●	
シルバリイ　ムーン　トーニング	23E(168/164)	○	○	○	○	○	



ツートン見切り（23E）

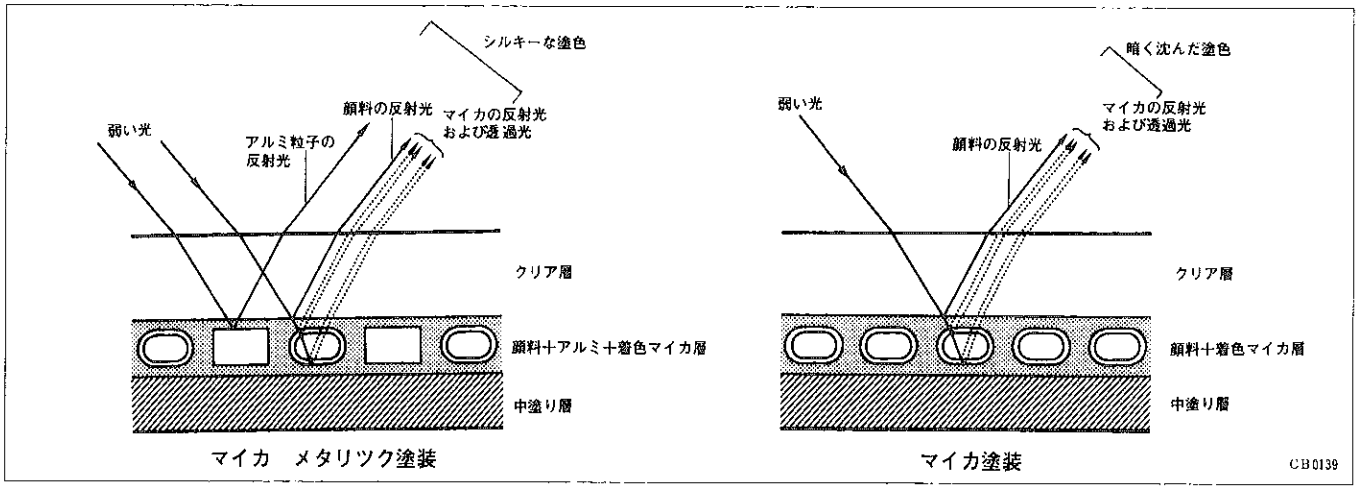
CB0138

無断複製禁止

▶構造と作動

【1】マイカ　メタリツク塗装（カラーNo.8E4）

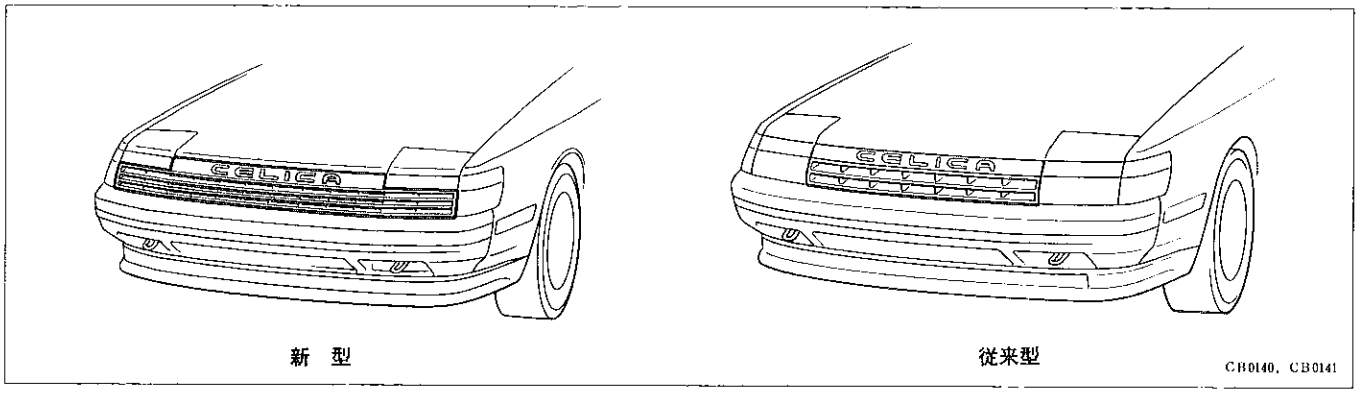
従来のマイカ塗装では弱い光の下ではマイカ自体の反射光が弱く暗く沈んだ塗色となつてしまいます。マイカ　メタリツク塗装ではマイカの反射光と合わせてアルミ粒子の反射光が加わり，強い光の下ではマイカ塗装の深みと透明感を持ち弱い光の下でも絹のような柔らかい光沢を持つ塗装を実現しました。



□ボデー外装

1．ラジエータ　グリル

●リトラクタブル　ヘツドランプ下部まで一体になつたワイドなラジエータ　グリルを採用し，外観意匠の向上をはかりました。

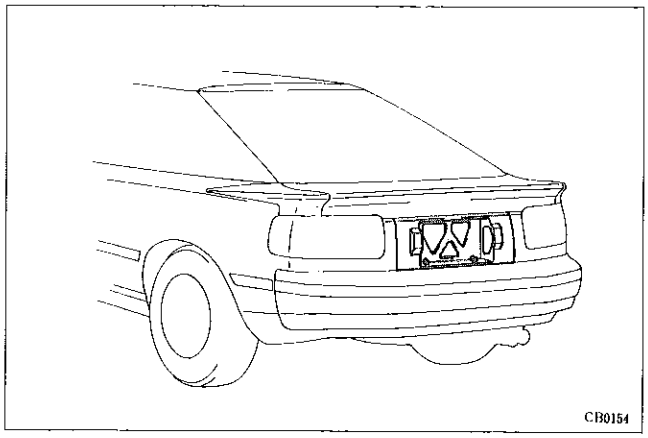


2．ロワー　バツク　ガーニツシユ

●下記ボデー外装色についてボデー外板色と共色としました。

仕様

カラー　ネーム	カラーNo.
スーパー　ホワイト　Ⅱ	040
グレー　メタリツク	168
スーパー　レツド　Ⅱ	3E5
シルバリイ　ムーン　トーニング	23E(168/164)

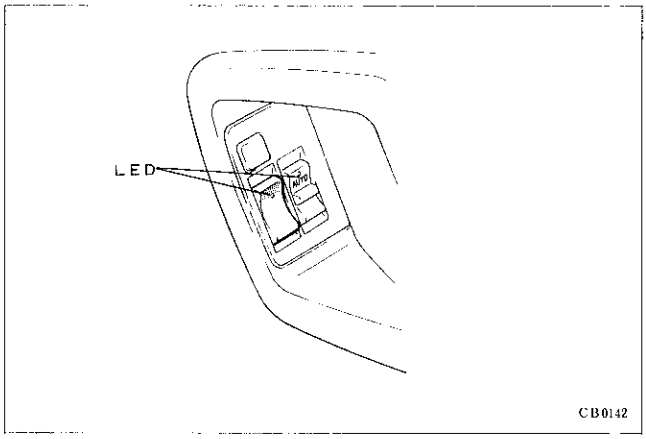


無断複製禁止

3．パワー ウインドウ

●パワー ウインドウ スイッチを従来型より大型化し，操作性向上をはかりました。

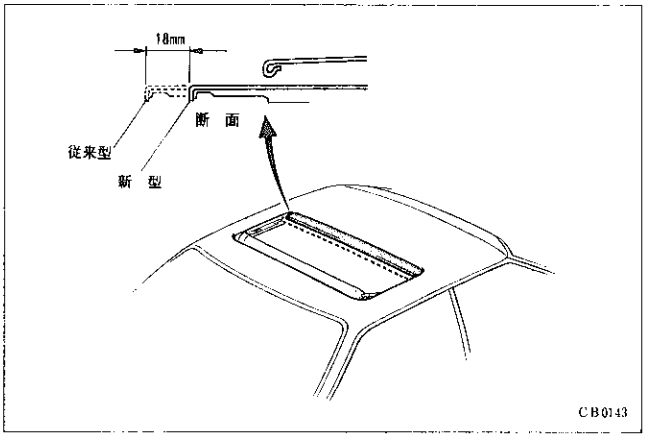
●運転席にLED（発光ダイオード）内蔵パワー ウインドウ スイッチを採用し，夜間時などの操作性を向上させました。LEDはパワー ウインドウのキー オフ機構と連動し，パワー ウインドウ操作可能時に点灯します。

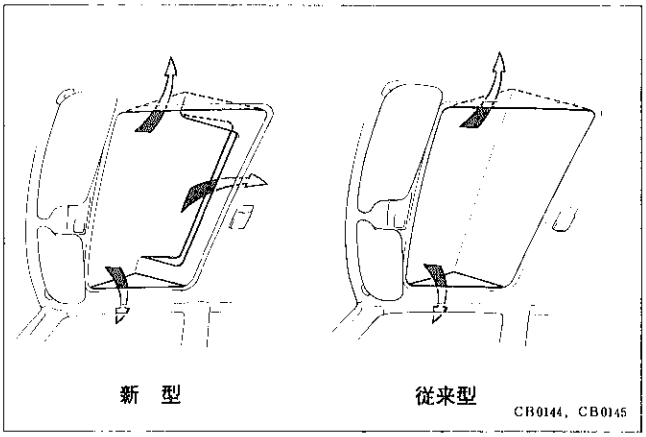


4．サン ルーフ

●パネルのスライド量を18mm拡大し，全開時の開放感の向上をはかりました。

●ヘッドライニング中央に開口部を新設し，チルト アップ時の換気性能向上をはかりました。





無断複製禁止

5.2 ボデー内装　&　その他のボデー部品

■概　要

カップ　ホルダ内蔵コンソール　ボックスおよび照明付きバニテイ　ミラーを採用するなど室内各部の使用性の向上をはかりました。また電動格納式ドア　ミラーを採用し，使用性の向上をはかりました。

■特　長

使用性の向上

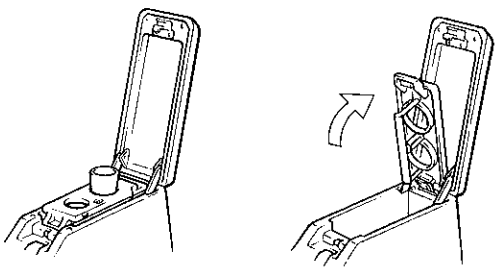
1．カップ　ホルダ付きコンソール　ボックスの採用……5—5
2．照明付きバニテイ　ミラーの採用……5—7
3．電動格納式ドア　ミラーの採用……5—8

■機構説明

□ボデー内装

1．コンソール　ボックス

●カップ　ホルダ付きコンソール　ボックスを標準設定し，便利性の向上をはかりました。カップ　ホルダは未使用時にはコンソール　ボックスのフタの裏に収納することができます。
(除くST，GT)



カップ　ホルダ使用時　コンソール　ボックス使用時　CB0155

2．シート　バリエーション

●今回新設のZRのフロント　シートにはGTと同一の6ウエイ　スポーツ　シートを採用しました。

●シート表皮材質を大幅に変更して，品質感の向上をはかりました。

仕様　　●：標準

項目＼グレード		ST	SX	ZR	GT	GT-R	GT-FOUR
シート表皮		ファブリック(織物)	← (モケット)	← (モケット)	← (モケット)	← (モケット)	本革+ファブリック (モケット)
ロー　バック　シート		● (5ウエイ)	● (7ウエイ)				
スポーツ　シート				● (6ウエイ)	● (6ウエイ)	● (8ウエイ)	● (8ウエイ)
ヘッドレスト	固定式	小　型 (ファブリック)					
	前後調整式		大　型 (ファブリック)	スポーツ　シート一体 (ファブリック)	← (ファブリック)	← (ファブリック)	← (本革)
ランバ　サポート			● (手動)			● (電動)	● (電動)
サイド　サポート						● (電動)	● (電動)
バーチカル　アジャスタ		● (デュアル)	● (デュアル)	●	●	●	●
シート　バック　ポケット			●	● (アミ)	● (アミ)	● (アミ)	● (アミ)

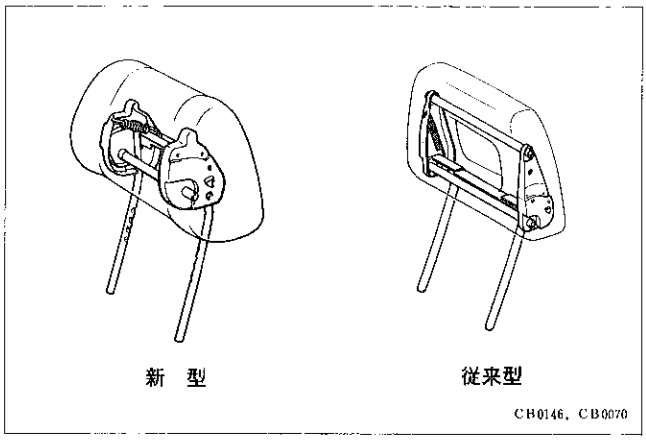
無断複製禁止

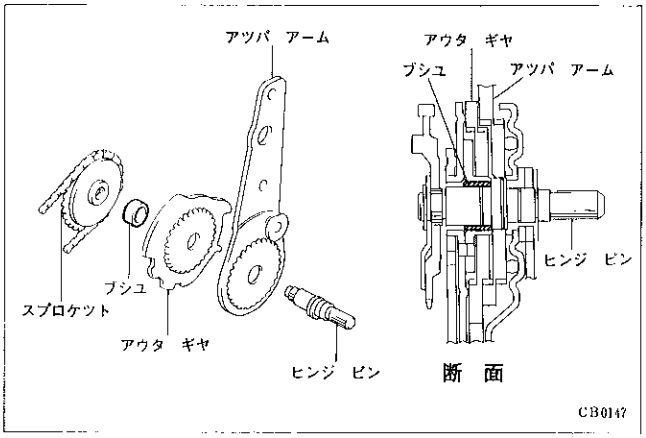
3．フロント　シート

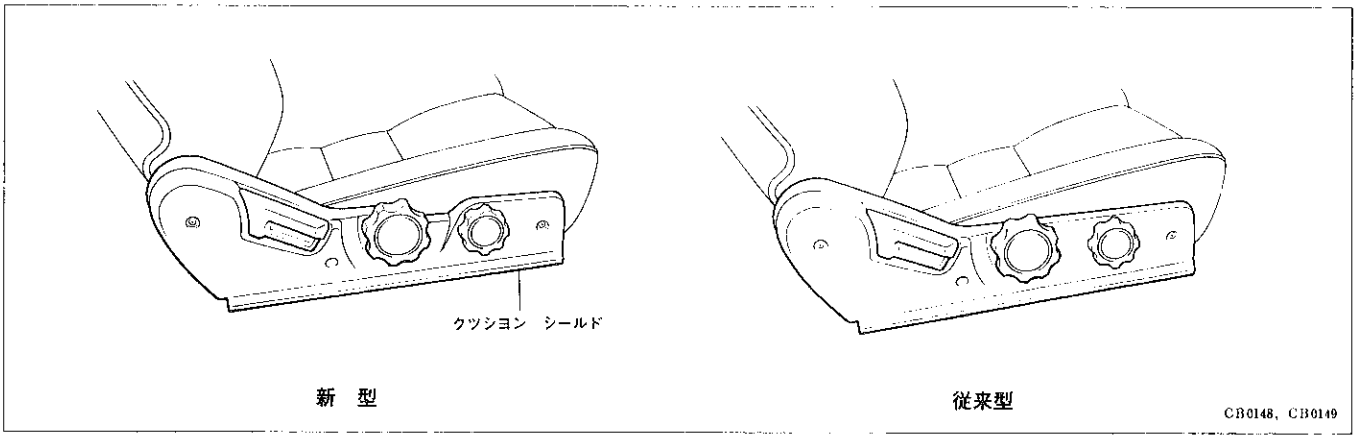
●ＳＴのヘッドレストを塩ビ　オープン　スルー　タイプから小型フアブリック巻きに，ＳＸのヘッドレストをフアブリック　オープン　スルー　タイプから大型フアブリック巻きに変更し品質感の向上をはかりました。

●スポーツ　シートのヒンジ　ピン軸受部に低摩擦ブシュを追加し，無段階リクライニング　ノブの操作力の低減をはかりました。

●スポーツ　シートのクッション　シールドを切り込みのある形状に変更し，リクライニング　ノブの操作性向上をはかりました。

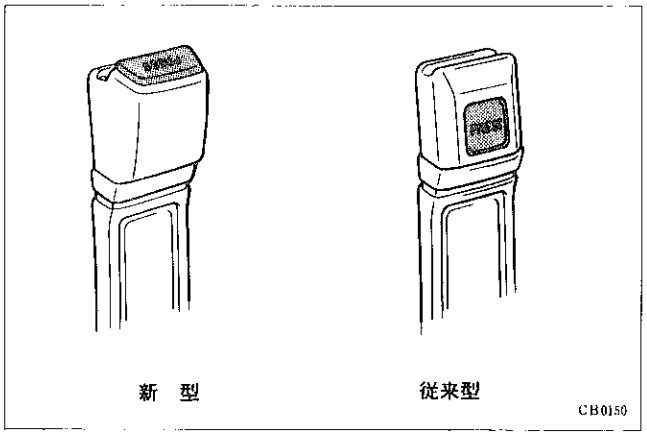






4．シート　ベルト

●フロント　シート　ベルトのバックル部をプッシュ式からスライド式に変更しました。

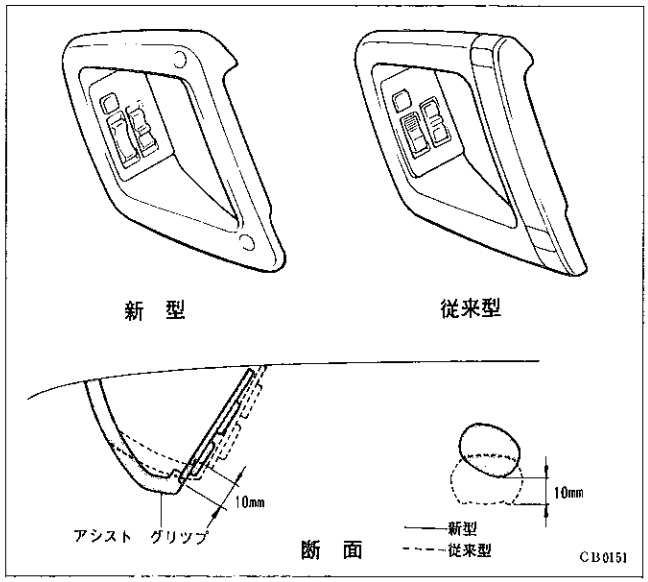


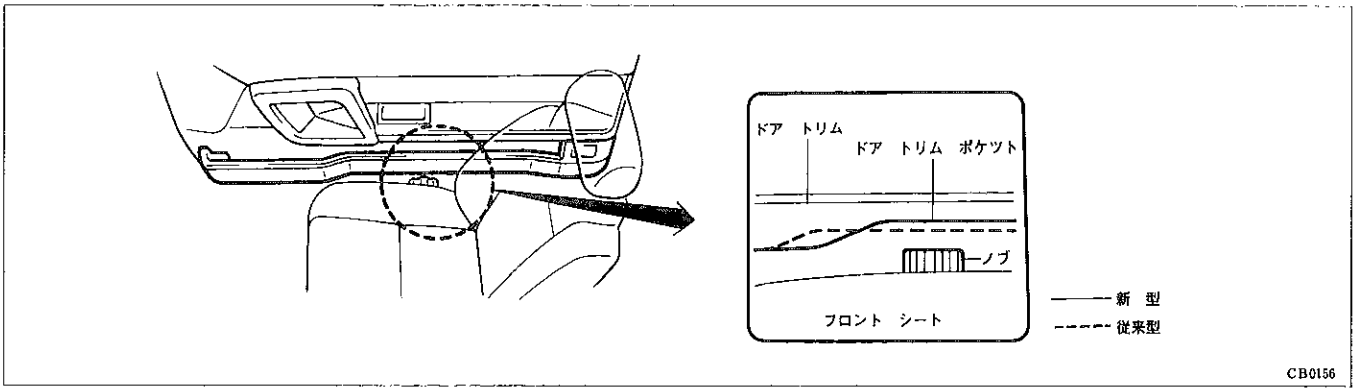
無断複製禁止

5．ドア　トリム

●ドア　アシスト　グリップのスイッチ面を室内側へ10mm 移動するとともにグリップを車両外側へ 10mm 移動し，スイッチの操作性向上をはかりました。またスイッチ面とグリップの段差をなくして外観意匠の向上をはかりました。
（パワー　ウインドウ付き車）

●ドア　トリム　ポケットの形状を全車変更しフロント　シートのバーチカル　ノブおよびリクライニング　ノブの使用性向上をはかりました。



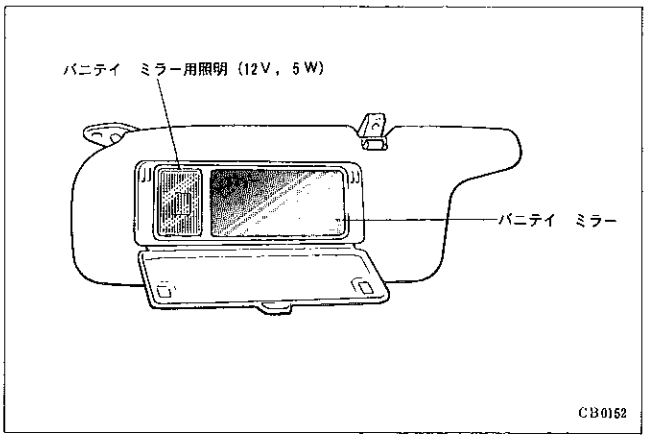


6．サイ　バイザ

●助手席に照明機能内蔵バニテイ　ミラーを設定し，夜間の使用性向上をはかりました。

仕様　●：標準　○：オプション(サン　ルーフとセット)

項目＼グレード	ST	SX	ZR	GT	GT-R	GT-FOUR
塩ビ　レザー	●			●		
フアブリック（助手席側　バニテイ　ミラー付）	○	●		○		
フアブリック（助手席側照明付　バニテイ　ミラー付）			●		●	●



7．室内配色

●従来型より好評のブルー系に加え，新たにスポーツ感覚のブラック系を設定しました。

無断複製禁止

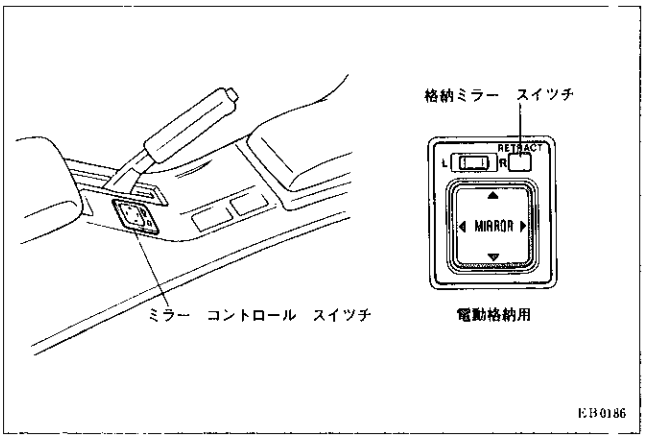
□その他のボデー部品

1．アウトサイド　ミラー

●電動格納式ドア　ミラーをGT-R，GT-FOURに標準設定しました。

●電動格納式ドア　ミラーは，一軸回転式による可倒式としてスイッチによるワンタッチ操作で格納と復帰が行え，使用性向上をはかりました。

●ミラー　コントロール　スイッチに格納ミラー　スイッチを追加しました。



▶構造と作動

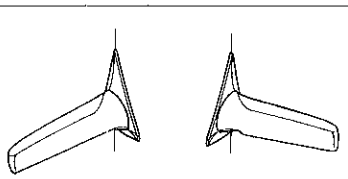
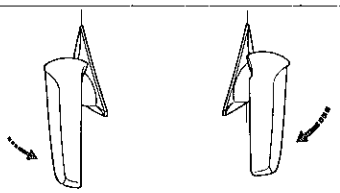
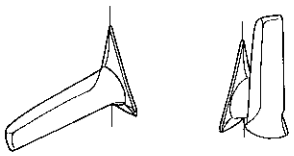
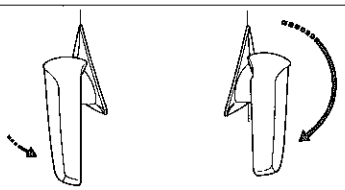
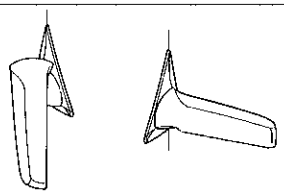
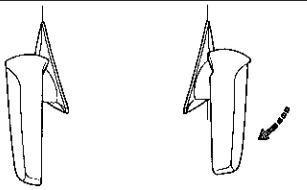
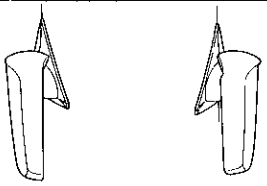
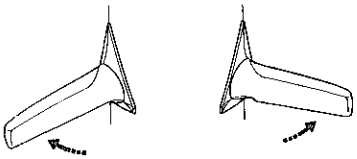
【1】機能

〔1〕格納ミラー　スイッチを押すとミラー　ボデーは常に格納作動を優先して作動するようにしてあります。また，左右のミラー　ボデーが両方とも格納している時に限り，復帰位置へ作動するようになつています。

なお，電動作動での操作でミラー　ボデーは復帰位置より前方へ可倒できないようになつています。

〔2〕格納ミラー　スイッチはACC電源を使用しています。また，格納モータの電源は＋Bを使用しています。

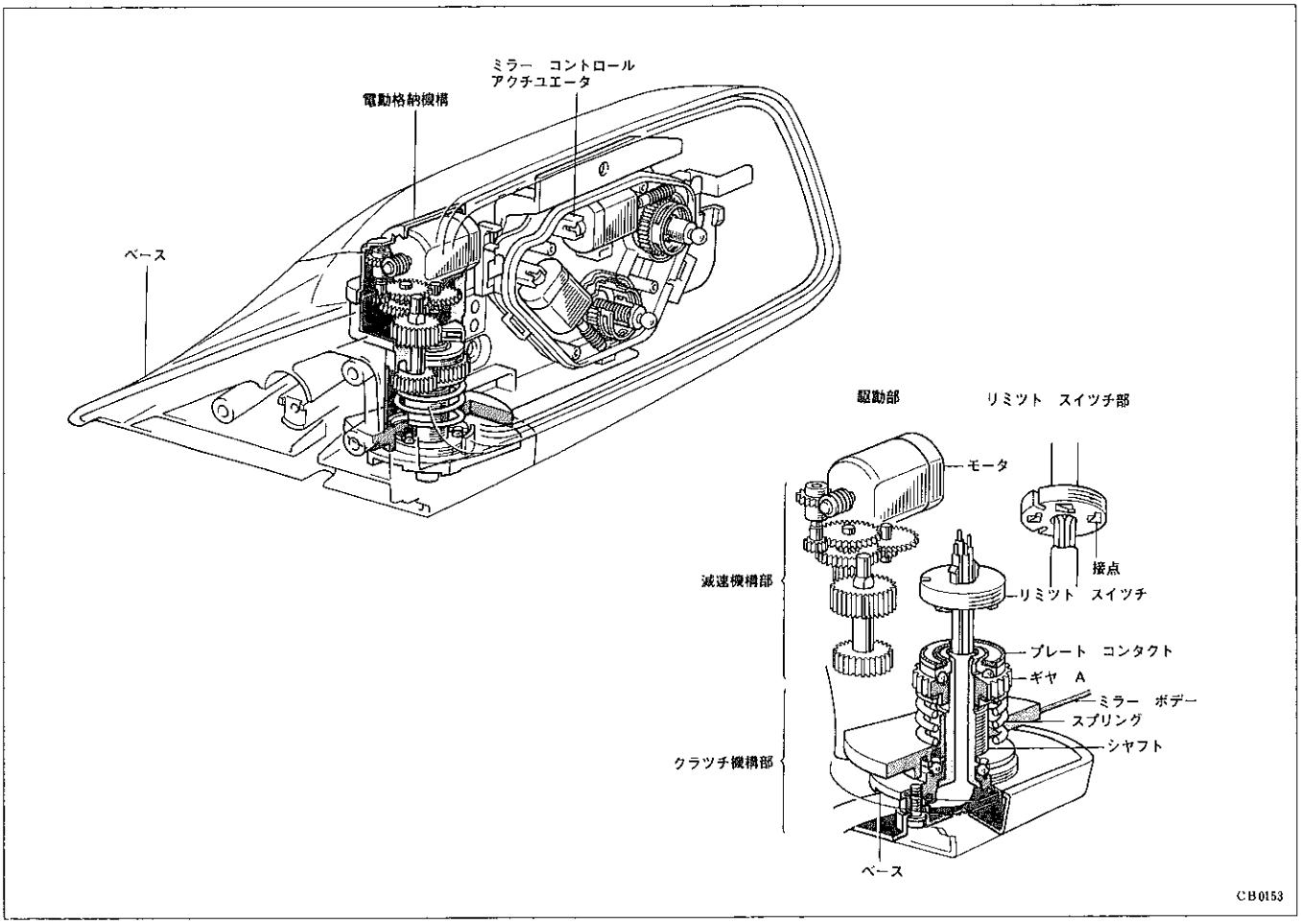
リレー内部には保持回路を持ち，格納ミラー　スイッチを押すとミラー　ボデーが格納または復帰するまで作動し，作動終了後自動的に電源をOFFしますので，格納ミラー　スイッチを押してすぐにイグニッション　キーを抜くこともできます。

操　作　前	操　作　後	機　　能
		両方とも復帰位置のときは 両方とも格納します。
		左右がバラバラの位置でも 両方とも格納します。
		片側が格納されていても，もう一方が 格納されていなければ，一方のみ格納 します。
		両方とも格納位置のときのみ 両方が復帰位置へ戻ります。 XJ0005

無断複製禁止

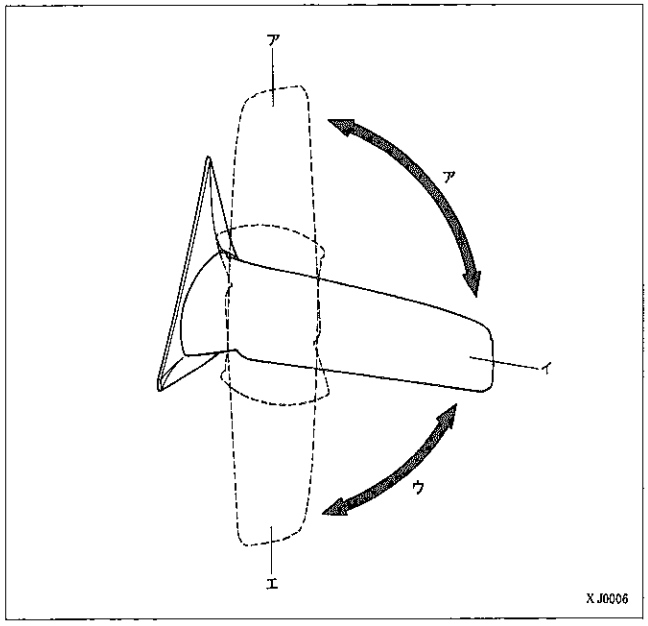
【2】構造

ミラー本体は，モータの回転を多数のギヤを使用して減速し，車両本体に固定されているメーン　シャフトのギヤと噛み合つてメーン　シャフトの周りを回転する駆動部および駆動停止用のリミツト　スイツチと，ミラー　ボデー下部にミラー固定および可倒時の節度感を持たせるクラツチ機構部があります。



〔1〕リミツト　スイツチ

格納位置検出スイツチと復帰位置検出スイツチの2つから成り，ミラー　ボデーが現在どの位置で停止しているかを検出し，また，ミラー格納時および復帰時に自動的に電源をOFFします。



リミツト　スイツチ作動表

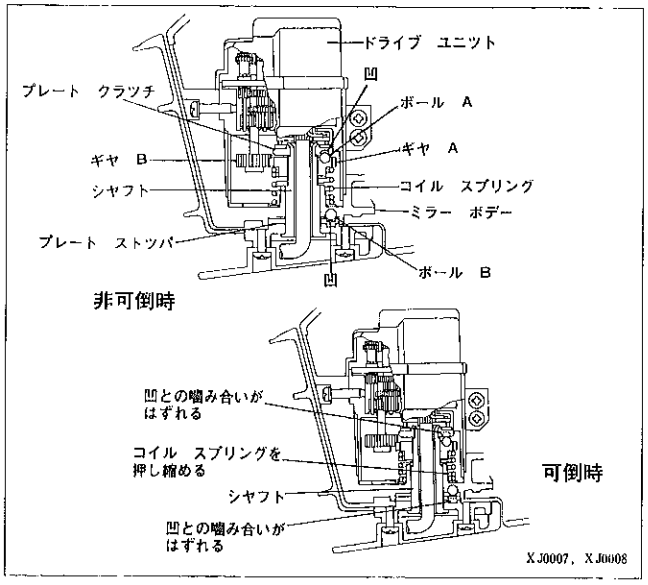
位置 / スイツチ	ア 前方可倒	イ 復　帰	ウ 後方可倒	エ 格　納
格納位置検出	ON	ON	ON	OFF
復帰位置検出	OFF	OFF	ON	ON

無断複製禁止

〔2〕クラツチ

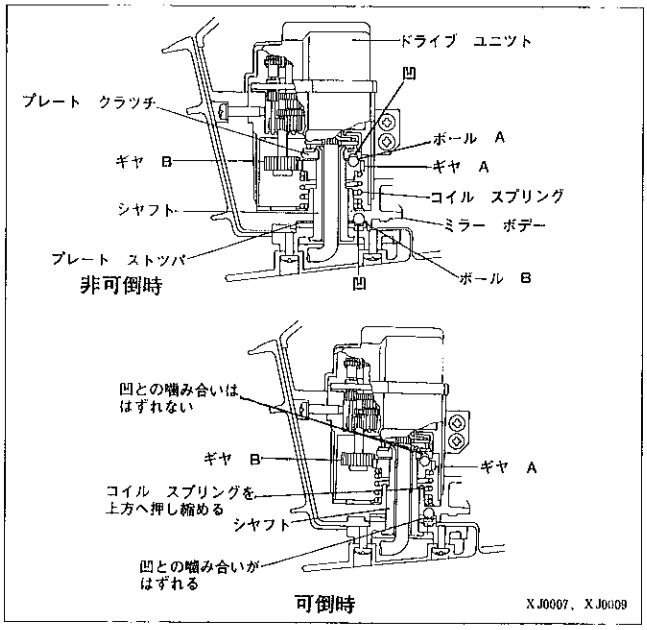
（1）可倒機構（手動可倒時）

ドライブ　ユニツト（モータとギヤ格納部）は，ミラー　ボデーにスクリユで固定されており，ミラー　ボデーに外力を加えるとモータが回転していないので，ギヤ　Bとギヤ　Aの噛み合い関係は変りません。従つて手動可倒力によりギヤ　Aがコイル　スプリングを下方へ押し縮め，またミラー　ボデーはコイル　スプリングを上方に押し縮めて，ボール　Aがプレート　クラツチの凹とボール　Bがプレート　ストツパの凹との噛み合いがはずれてシヤフトの周りをミラー　ボデーが回転します。このときギヤ　Aはシヤフトを空転します。可倒位置，復帰位置でそれぞれロツクするように，プレート　クラツチとプレート　ストツパには凹が設けてあります。



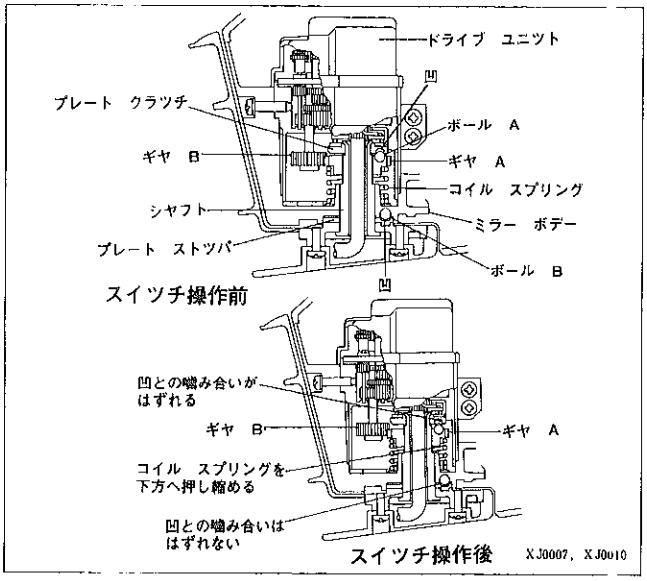
（2）電動格納機構（電動格納・復帰時）

スイツチによりミラーを格納・復帰すると，リミツト　スイツチにより判断された信号でドライブ　ユニツト内のモータを回転し各ギヤにより減速されギヤ　Aに回転が伝えられます。最終ギヤ　Aはボール　Aでプレート　クラツチの凹に噛み合い，さらにコイル　スプリングのコンプレツシヨンにより規制されているためミラー　ボデーはコイル　スプリングを上方に押し縮め，プレート　クラツチの凹面より浅く抵抗の少ないプレート　ストツパの凹とボール　Bの噛み合いがはずれミラー　ボデーはシヤフトの周りを回転します。このときギヤ　Bはギヤ　Aの外周を回転します。



（3）異常ロツク機構（ミラー　ボデー回転不能時）

異物などの噛み込みや凍結のためシヤフトの周りをミラーボデーが回転できなくなつても，電動格納機構が破損しないようにしました。万一ミラー　ボデーが回転できない場合は，スイツチを操作するとギヤ　Bの回転はギヤ　Aに伝えられますが，ミラー　ボデーが回転しないためギヤ　Aがコイル　スプリングを下方へ押し縮め，プレート　クラツチの凹とボール　Aの噛み合いがはずれてギヤ　Aのみが回転します。



無断複製禁止

【3】作動

〔1〕復帰位置から格納位置へ

復帰位置にミラー　ボデーがあるとき，IG　スイッチ　ACCで格納スイッチをONにすると，格納位置検出スイッチがONしているので，電流はS→D_{12}→R_7→D_5(D_6)→LRL (LRR)→格納位置検出スイッチ→FL (FR)→アースと流れるとともに，S→D_{12}→D_{13}→R_2→C_1→R_3→Tr_1と流れTr_1のトランジスタがC_1のコンデンサ充電中ONするので，S→D_{12}→R_{12}→Tr_4→Tr_1と流れ，Tr_4のトランジスタがONし，格納回路のみ作動します。

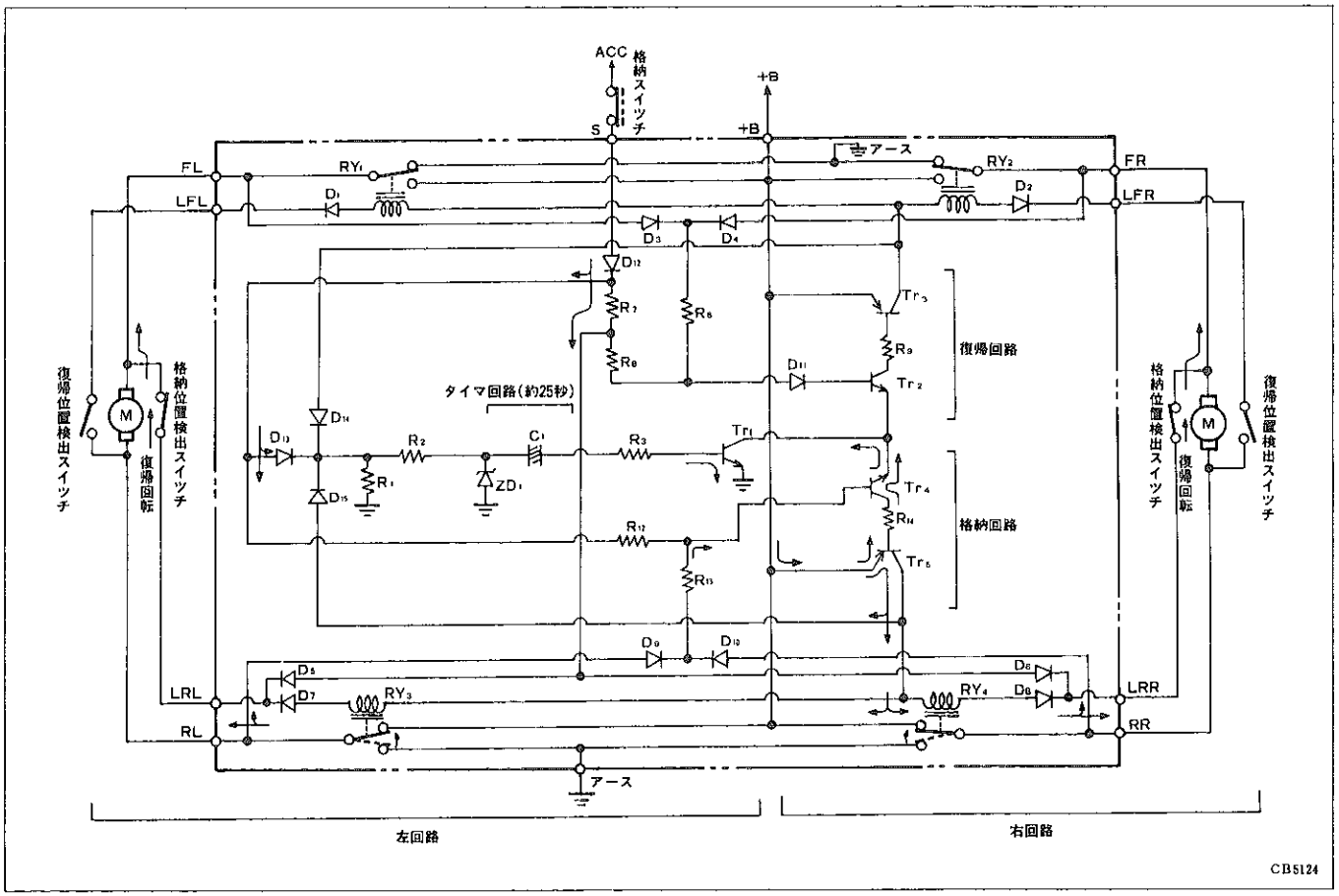
常時電圧がかかつている＋B端子より＋B→Tr_5→Tr_4と流れ，Tr_5のトランジスタがONし，＋B→Tr_5→RY_3 (RY_4)→D_7 (D_8)→LRL (LRR)→格納位置検出スイツチ→FL (FR)→アースと流れ，RY_3 (RY_4)リレーのコイルが働き，RY_3 (RY_4)リレーのスイツチがONするので，＋B→RY_3 (RY_4)→RL (RR)→Ⓜ→FL (FR)→アースと流れて電動格納モータが格納側へ回転するとともに，＋B→RY_3 (RY_4)→D_9 (D_{10})→R_{13}→Tr_4と流れてモータ回転中はTr_4のトランジスタをONさせ格納スイツチから手を離しても＋B→Tr_5→D_{15}→R_2→C_1→R_3→Tr_1と流れ，C_1のコンデンサ充電時間（約25秒）Tr_1のトランジスタがONしつづけます。

万一，ミラー　ボデーが異常ロツクしてしまつても，C_1のコンデンサ充電(タイマ)時間後Tr_1のトランジスタがOFFし，Tr_4・Tr_5をOFFするので電源はタイマ時間後自動的にOFFします。

タイマ時間内にミラー　ボデーが格納しおわると，格納位置検出スイツチがOFFするので，RY_3 (RY_4) リレーがOFF し，Tr_4・Tr_5をOFFするので電源は停止位置で自動的にOFFします。

また，ミラー　ボデーが後方可倒位置で格納位置検出スイツチと復帰位置検出スイツチが両方ともONしても，Tr_2のトランジスタがOFFしているので格納回路のみ働きます。

片側のミラー　ボデーが格納されているときは，格納されている方の格納位置検出スイツチがOFFしているので，リレーがONしないため格納されていないミラー　ボデーのみ作動します。



無断複製禁止

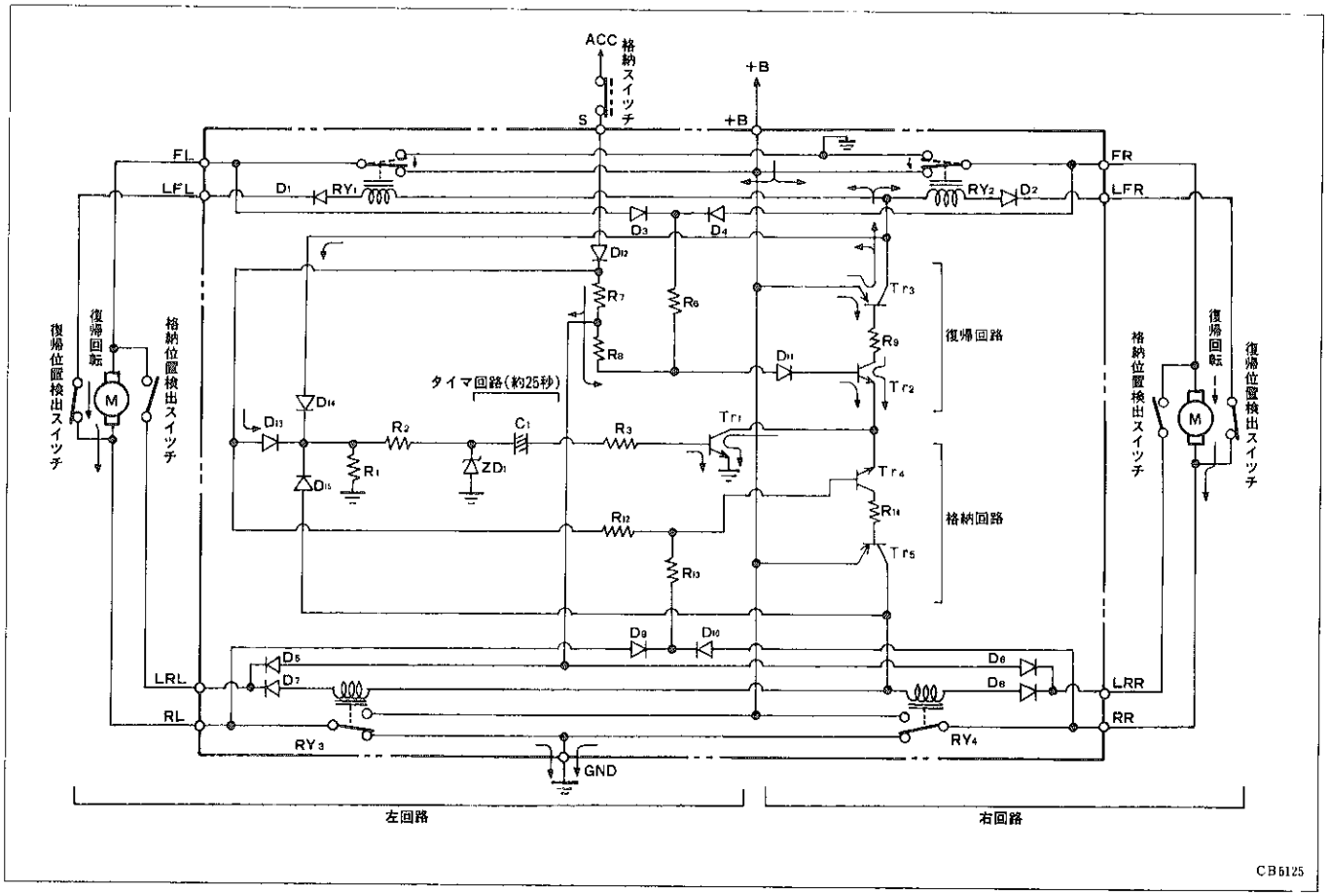
〔2〕格納位置から復帰位置へ

格納位置に両側のミラー　ボデーがあるとき，IG　スイツチ　ACCで格納スイツチをONすると，格納位置検出スイツチがOFFで復帰位置検出スイツチがONしているので，電流はS→D_{12}→D_{13}→R_2→C_1→R_3→Tr_1と流れTr_1のトランジスタがC_1のコンデンサ充電中ONします。

また両方の格納スイツチがOFFしているので，S→D_{12}→R_7→R_8→D_{11}→Tr_2→Tr_1と流れ，Tr_2のトランジスタがＯＮします。それにより常時電圧がかかつている＋Ｂ端子より＋Ｂ→Tr_3→Tr_2と流れ，Tr_3のトランジスタがONし＋Ｂ→Tr_3→RY_1 (RY_2)→D_1 (D_2)→LFL (LFR)→復帰位置検出スイツチ→RL (RR)→アースと流れ，RY_1 (RY_2) リレーのコイルが働き，RY_1 (RY_2) リレーのスイツチがONするので＋Ｂ→RY_1 (RY_2)→FL (FR)→Ⓜ→RL (RR)→アースと流れて電動格納モータが復帰側へ回転するとともに，＋Ｂ→RY_1 (RY_2)→D_3 (D_4)→R_6→D_{11}→Tr_2と流れてモータ回転中は，Tr_2のトランジタをONさせているので格納スイツチから手を離しても＋Ｂ→Tr_3→D_{14}→R_2→C_1→R_3→Tr_1と流れるので，C_1のコンデンサ充電時間Tr_1のトランジスタがONし続けます。

万一ミラー　ボデーが異常ロツクしてしまつても，C_1のコンデンサ充電（タイマ）時間後Tr_1のトランジスタがOFFし，Tr_2・Tr_3をOFFするので電源はタイマ時間後自動的にOFFします。

タイマ時間内にミラー　ボデーが復帰しおわると復帰位置検出スイツチがOFFするので，RY_1 (RY_2)リレーがOFFしTr_2・Tr_3をOFFするので電源は停止位置で自動的にOFFします。



無断複製禁止